

通常授業における13の探究場面での生徒の姿や活動

		探究場面	生徒の姿や活動	4	3	2	1
主体的な学び	A 問いを立てる力 【思考力、判断力、表現力等】	I A1 読み解く	① 関連する知識を得ようとしている。	自己の研究に関連する既知の知識と、新たに得た知識を結び付けて理解することができる。	自己の研究に関連するグラフや表を読み解き、新たな知識を得ることができる。	自己の研究に関連する専門用語について調べ、新たな知識を得ることができる。	自己の研究に関連する新たな知識を得ようとしている。
			② 文章から新たな知識を得る。				
			③ グラフや表から新たな知識を得る。				
			④ 新旧の知識を関連づける。				
	II A2 先人の知恵を活かす	① ある事象に対する他者の意見を得ようとしている。	複数の先行研究を批判的に調べ、他者と協議し、結果の考察に生かすことができる。	複数の先行研究を批判的に調べ、その結果を仮説の設定、研究方法に活かすことができる。	先行研究を調べ、その中の1つの先行研究の情報を仮説の設定、研究方法に活かすことができる。	先行研究を調べているが、内容の解釈や分析が行えておらず、研究に活かされていない。	
		② 他者の意見を参考に自身の考えをまとめている。					
		③ 他者の意見を批判的に検討し、自身の考えをまとめている。					
		④ 他者との意見交換を踏まえて、自身の考えを深めている。					
	III A3 郷土貢献を踏まえた研究テーマと仮説の設定	① 課題を設定 (or把握) する。	地域課題の背景を説明でき、郷土への貢献となるテーマを研究課題とし、検証可能な仮説を設定している。	地域課題の背景を説明でき、郷土への貢献となるテーマを研究課題とし、仮説を設定しているが、検証可能ではない。	地域課題の背景を説明でき、郷土への貢献となるテーマを研究課題としているが、仮説を設定していない。	地域課題の背景を説明できる。	
		② 課題の原因 (=背景) を理解 (or説明) する。					
		③ 課題解決のための行動を決める。					
		④ 課題が解決できたかどうかの指標を決める。					
	B 情報を収集する力 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】	IV B1 情報収集の計画を立てる	① 課題解決のための計画を立てる。	具体的かつ適切な計画を立て、実験 (調査) の準備ができていて、担当教員と議論を重ね、研究計画を再検討することができる。	具体的な計画を立て、実験 (調査) の準備ができていて、担当教員と議論を行い、教員に実験 (調査) 目的を明確に答えられる。	具体性のある計画を立て、実験 (調査) の準備ができていて、担当教員と実験 (調査) 目的の議論をしているが、目的を明確に答えられない。	計画を立てているが、不十分であり、具体的な実験 (調査) の準備ができていない。
② 課題解決のための計画を他者の意見を踏まえて立てる。							
③ 課題解決のための計画を再検討し改善する。							
④ 課題解決のための計画を他者の意見を参考に再検討し改善する。							
V B2 数値データを収集する	① 書籍等 (教材含む) から数値データを収集する。	実験 (調査) で得たデータを、外部機関と共有し、科学的分析を加え、新たな仮説を設定し、研究を継続している。	条件設定を統一した対照実験 (調査) を2回以上行い、その結果に応じた追加実験 (調査) を行っている。	条件設定を統一した対照実験 (調査) を2回以上行った。	条件設定を統一した対照実験 (調査) を1回行った。		
	② ある事象と同様の事象を数値で比較する。						
	③ ある事象と同様の複数事象を数値で比較する。						
	④ 外部機関と連携して、数値データを収集する。						
C 情報を分析する力 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】	VI C1 数値データを処理する	① 数値データをもとに自分の考えをまとめる。	他地域のデータとの比較によって自己の数値データを検証し、検証結果をグラフや図表などで視覚的にわかりやすいスライドやポスターをつくることのできる。	実験 (調査) による数値データから導き出した考察を、グラフや図表などを使って視覚的にわかりやすく他者に説明できる。	実験 (調査) による数値データから導き出した考察を文章にまとめ、他者に説明できる。	実験 (調査) による数値データを記録している。	
		② 数値データから考えたことを文章でまとめる。					
		③ 数値データから考えたことをグラフや図表でまとめる。					
		④ 数値データから考えたことをスライドやポスターでまとめる。					
VII C2 考察し結論を導く	① 課題が解決できたか数値で評価する。	研究結果をもとにして1つ目の仮説の検証 (考察) を他者と協議して行い、新しい仮説について検証できている。	研究結果をもとにして1つ目の仮説の検証 (考察) を行い、さらに新しい仮説を見出すことができている。	研究結果をもとにして、仮説の検証 (考察) ができている。	研究結果をもとにした仮説の検証 (考察) ができていない。		
	② 課題が解決できたかを他者の意見を参考に検証する。						
	③ 【未解決の場合】 解決できなかった理由を明らかにする。						
	④ 【解決の場合】 解決した課題に関連する新たな課題を設定する。						
対話的な学び	D 対話する力 【思考力、判断力、表現力等】	VIII D1 協働する (リーダーシップ) (フォロワーシップ)	① グループでの自分の役割を果たす。	班内での役割を果たして活動をリード (サポート) するだけでなく、他の班にも研究についてのアドバイスができる。	役割を果たし、他者の考えも受け入れた上で自分の意見を述べ、改善した計画をリード (サポート) することができる。	自分の役割を果たし、班員に対して計画の改善などの意見を述べることができる。	自分の役割を果たしているが、自身の意見を表現し伝えることができない。
			② グループメンバーに自分の意見を述べる。				
			③ グループメンバーの意見を聞く。				
			④ 自分のグループの経験をもとに、他のグループにアドバイスする。				
	IX D2 伝える	① 相手の顔を見て発表する (×原稿を読む)。	※別表の「プレゼンテーション評価票」にて、評価する評価No1~20の平均値を、D2の自己評価とする				
		② 身振り手振りを活用して伝える。					
		③ 一番伝えたいことを明確に伝える。					
		④ 聞く相手によって発表を変化させる。					
	X D3 質問する	① 他の人の意見をメモに取る。	他の人の研究発表を聞き、自己の研究と絡めて疑問に思ったことについて質問することができる。	他の人の研究発表を聞き、グラフや表の数値に着目して疑問に思ったことについて質問することができる。	他の人の研究発表を聞き、疑問に思った用語について質問することができる。	他の人の研究発表を聞き、疑問に思ったことを熱心にメモを取ることができる。	
		② 他の人の意見に質問する。					
③ 他の人が提示した数値に着目して質問する。							
④ 他の人の意見と自己の意見を関連付けて質問する。							
XI D4 英語を活用する	① 英文を作成する。	日本語非母国者と、英語で十分なコミュニケーションをとることができ、研究をさらに深めることができる。	英語での口頭発表に参加し、英語による質疑を正しく聞き取り、英語で適切な答えをすることができる。	英語での発表原稿作成や口頭発表に参加する (原稿を見ながらの発表でも良い)。	研究課題に関連した英語を習得し、英語でのスライドやアブストラクト作成に参加する。		
	② 英語を使って発表する。						
	③ 英語で意見交換する。						
	④ 日本語を母国語としない人々と英語で話す。						
深い学び	E 創造する力 【学びに向かう力、人間性等】	XII E1 提案を創造する	① 得た知識を基盤とした自分の考えを持つ。	多くの先行研究や自身の研究成果を参考に創造した地域への提案を応用して、海外への提案を創造する。	多くの先行研究や自身の研究成果を参考にし、今までになかった地域への提案を創造することができる。	多くの先行研究を参考にし、地域の課題解決のための今までになかった方法を創造することができる。	複数の先行研究を知識として習得し、その内容を分類・解釈しているが、自分の研究に生かされていない。
			② 得た知識と自身の経験を融合させて自分の考えを説明できる。				
			③ 課題解決のための新しい方法を作り出す。				
			④ 新しい方法を別の場合に転用して活用する。				
	XIII E2 地域を創造する	① 課題解決の新しい方法を周囲の人々に提案する。	海外の実情を調査し、自らの研究成果からの提言を海外に発信し、海外と連携して粘り強く研究を進めることができる。	実験 (調査) を複数回行い、その結果からの提言を地域に発信し、地域と連携して粘り強く研究を進めることができる。	実験 (調査) を複数回行い、その結果からの提言を地域に発信することができる。	実験 (調査) を複数回行い、その結果を地域に発信したが、提言するまでには至っていない。	
		② 課題解決の新しい方法を周囲の人々と実行する。					
			③ 課題解決の新しい方法を世界に提案する。				
			④ 課題解決の新しい方法を世界の人々と実行する。				